

## 10. ディスク使用容量制限

## 10. ディスク使用容量制限

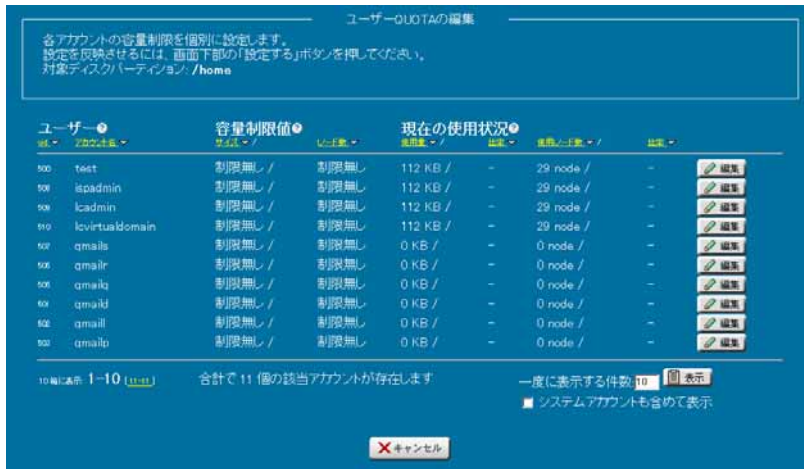
### 1. 容量制限一覧

容量制限を適用しているパーティションから、ユーザー毎の容量制限を行います。

#### ■ 容量制限の一覧

容量制限を設定するパーティションを選択します。

「選択」ボタンをクリックして次の設定へ進みます。



ユーザー	容量制限値	現在の使用状況		
名前	サイズ / 使用量	使用量 / 容量	編集	
500 test	制限無し / 制限無し	112 KB / -	29 node / -	編集
508 lspadmin	制限無し / 制限無し	112 KB / -	29 node / -	編集
509 lcadmin	制限無し / 制限無し	112 KB / -	29 node / -	編集
510 levirtuadomain	制限無し / 制限無し	112 KB / -	29 node / -	編集
507 qmails	制限無し / 制限無し	0 KB / -	0 node / -	編集
506 qmailr	制限無し / 制限無し	0 KB / -	0 node / -	編集
505 qmailk	制限無し / 制限無し	0 KB / -	0 node / -	編集
504 qmaild	制限無し / 制限無し	0 KB / -	0 node / -	編集
502 qmaili	制限無し / 制限無し	0 KB / -	0 node / -	編集
500 qmailu	制限無し / 制限無し	0 KB / -	0 node / -	編集

10 欄に表示: 1-10 (11/11) 合計で 11 個の該当アカウントが存在します 一度に表示する件数: 10 表示 システムアカウントも含めて表示

キャンセル

ユーザー毎の容量制限編集を行います。

一度に表示する件数を増やす場合は、「一度に表示する件数」の数値を変更し、「表示」ボタンをクリックします。

容量制限を編集するユーザーの「編集」ボタンをクリックします。

容量制限の設定画面が表示されます。



「容量制限(QUOTA)値」「超過許容サイズ」、それぞれについて、サイズ、iノードによる容量制限を設定します。

「OK」をクリックして、「ユーザーQUOTA 編集」画面に戻ります。

超過許容サイズは、容量制限値を一時的に超えて使用することを許可する最大サイズとなります。

必ず容量制限値より大きな値を設定して下さい。

「設定する」ボタンをクリックして、設定を終了します。

## 2. 容量制限一括設定

容量制限の設定を一括して行います。

### ■ 容量制限の一覧

容量制限を設定するパーティションを選択します。

「選択」ボタンをクリックして次の設定へ進みます。

アカウントの選択画面が表示されます。



アカウントを検索する場合は、検索条件として、「データの抽出」をする場合は、メニューから抽出内容を選択し、検索キーワードを入力して、検索の一致形式を選択します。

「検索」ボタンをクリックして、検索を実行します。

検索結果の表示件数を変更する場合は、「一度に表示する件数」の値を変更し、「表示」ボタンをクリックします。

容量制限を設定するユーザーを選択し、「進む」ボタンをクリックして、次の設定へ進みます。

## 10. ディスク使用容量制限

容量制限の設定画面が表示されます。



「容量制限(QUOTA)値」「超過許容サイズ」、それぞれについて、サイズ、iノードによる容量制限を設定します。

「OK」をクリックして、「ユーザーQUOTA 編集」画面に戻ります。

超過許容サイズは、容量制限値を一時的に超えて使用することを許可する最大サイズとなります。

必ず容量制限値より大きな値を設定して下さい。